

ボツリヌストキシン注射施術説明書

ボツリヌストキシン注射とは

ボツリヌストキシンとは、ボツリヌス菌から抽出されたタンパク質の一種で、A型ボツリヌス毒素を有効成分とする筋弛緩剤です。安全性が高く、アレルギーテストの必要がありません。

A型ボツリヌス毒素は、末梢の神経筋接合部において神経終末からのアセチルコリンの分泌を抑えることで神経筋伝達を抑制し、筋弛緩作用を示します。筋肉の動きを止めてしわを軽減したり、発汗を抑えることができたりと、多様な用途があります。

ボツリヌストキシン注射後の状態・ケアについて

- ・注入直後よりメイクが可能です。
- ・当日は激しい運動や長時間の入浴はなるべく避け、シャワー程度にしてください。
- ・注入部位のマッサージは術後3日ほどお控えください。
- ・ボツリヌストキシン注射をお受けいただくと、3ヶ月～半年程度効果が持続し、その後徐々に効果が軽減されていきます。

※左右差など、気になる症状がある場合には1～2週間程度様子を見てください。

施術後2週間以上経過しても違和感が継続している場合、クリニックまでご連絡ください。

※経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただきます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し、患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。

施術部位別の効果について

<エラ>

咬筋(噛む筋肉)に注入する事で、肥大した筋肉を委縮させ顔を小さくする効果が期待できます。注入後、1、2週間程は固いものが噛みづらく感じたり、顎が疲れやすく感じる場合があります。

<顔のシワ>

筋肉の動きによる表情ジワを改善します。

効果の出現に個人差がある為、初回は平均的な単位で注入させていただき、効果がもの足りない場合は追加していくことをおすすめしております。(追加の場合別途料金が発生いたします)

<ワキ>

汗腺の働きを弱めることで、汗の分泌が抑えられます。(汗腺を取り除く訳ではございません。)注入後、脱毛の自己処理は3日、レーザー照射は1週間、プールやサウナは3日程度お控えください。入浴時には、注入部を強く擦ったり長時間の入浴はお避けください。

＜下腿（ふくらはぎ）＞

腓腹筋に注入する事で肥大した筋肉を委縮させ、脚を細くする効果が期待できます。

注入部位のマッサージ、激しい運動は1週間行わないようご注意ください。

＜肩こり＞

僧帽筋に注入することで筋肉が柔らかくなり、肩こりが緩和される効果が期待できます。

注入部位のマッサージ・激しい運動は1週間行わないようご注意ください。

ボツリヌストキシン注射で生じる可能性のあるリスクについて

【内出血】

内出血については、通常1週間前後で消失します。（個人差がございます。）

【赤み、腫れ】

赤みや腫れが生じる場合があります。数日で収まる場合がほとんどです。

【左右差、違和感】

注射をした箇所に違和感を感じる場合がございます。筋肉の動きや使い方の癖で、左右差が生じる場合があります。通常ボトックスの効果が消失するとともに、軽快します。

前額部：人によっては頭や目が重く感じたり、瞼を上げにくくなる場合があります。二重幅が狭くなったと感じることもあります。

眉間：眉の外側が上がる場合があります。

口角：口元が笑った時にゆがむ場合があります。

人中：ストローが吸いづらくなったり、口元をすぼめる動きが難しくなる場合があります。

※上記症状は一例です。気になることがございましたらクリニックにご連絡ください。

ボツリヌストキシン注射をお受けいただけない方

妊娠中の方、または妊娠をご検討されている方はお受けいただけません。

※ボツリヌストキシン注射の治療後は、女性は2回月経がくるまで、男性は3ヶ月間の避妊をお願いいたします。

医療法人社団桜恵会 THE ONE.